

2014年2月18日
日産化学工業株式会社

各位

動物用医薬品原薬フルララネルの販売について

2014年2月17日、メルク社(米国)のアニマルヘルス事業部門であるMSD Animal Health(以下MSD)社は、当社が発明した化合物フルララネルを含む、ペット用外部寄生虫薬「ブラベクト」のチュアブルタブレット(経口投与製剤)が、EU(欧州連合)において販売承認され、本年4月より、イタリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、英国で販売を開始すると発表しましたので、お知らせいたします。

「ブラベクト」は、MSD社が開発した動物用医薬品で、犬のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れ、さらに、通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間(クリイロコイタマダニは8週間)にわたって持続するという優れた特長を有しております。

その有効成分であるフルララネルは、イソキサゾリン骨格をもち、これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有しており、動物用医薬品原薬として、当社がMSD社に供給いたします。

MSD社は、「ブラベクト」の今後の展開として、上記以外の欧州諸国での販売を予定していることに加え、日本を含むその他の国においても登録取得に取り組んでおります。

以上

【参考】MSD Animal Health社

MSD Animal Health社(本社:米国ニュージャージー州)は、Merck & Co., Inc.(メルク)社のグローバルなアニマルヘルス事業部門であり、世界150カ国以上で、獣医師、農場経営者、ペットオーナー、官公庁などを対象に多種多様な動物用医薬品、ワクチン、動物の健康管理に関する情報および各種サービスを提供しております。